

<p>校長ブログ</p> <p>No.31</p>	<p>つ な が り</p>	<p>2025 年 2 月 17 日</p> <p>発行者</p> <p>大阪市立田辺中学校</p> <p>校長 井寄 芳春</p>
---	----------------	--

みんなで創る交流の場

先週は 3 年生の私立高校の入学試験が行われました。大変な緊張の中での受験だったと思います。本当にお疲れさまでした。進学する高校が決まって、ほっとしている人もあることでしょう。これから大阪府の公立高校の入試が始まります。全員の進学先が決まるまでは、76 期生としての受験は続きます。日々の学習への集中を途切らせることなく、チーム 76 期生として、次の目標に向かって進んでください。

さて、先週の水曜日には 78 期生のスポーツ大会が行われました。体育館いっぱい大きな歓声や拍手がおこり、全員で大いに盛り上がっている様子が印象的でした。金曜日には、生徒会主催で南田辺小学校と田辺小学校の 6 年生を対象に、中学校紹介プレゼンが行われました。田辺中学校の学校生活の様子や部活動の紹介をスライドや動画を使ってとても分かりやすく説明してくれました。小学生の皆さんが、4 月から始まる中学校生活に期待をもって熱心に説明を聞いていました。どちらも、とても和やかな雰囲気の中、交流が深まっている様子が伝わってきました。

今日は、「みんなで創る交流の場」についてお話をしたいと思います。スポーツ大会では、誰もが楽しく参加できるゲームが考えられていました。学校紹介では、クイズや質問タイムも設けられ、小学 6 年生の皆さんが参加できるような工夫が見られました。それぞれの場面では、リーダーたちが、一生懸命に頑張っている姿に接することができました。

このように、誰もが参加でき、誰もが楽しめるような交流の場を創ることは、容易なことではありません。事前の計画や準備はもちろん、当日に向けての練習も必要になってくるでしょう。先生方をはじめ、様々な人の意見を取り入れながら、アイデアを練り直さなければならないこともあるでしょう。「リーダーの工夫や努力」を通して、充実した、よりよい交流の場が生まれるものだと思います。

もちろん、リーダーが、みんなのためにリーダーシップを発揮できるのは、フォロアーの協力が必要であることはいうまでもありません。今回のスポーツ大会、小学校での中学校紹介の場面でも、78 期生全員の、また 6 年生のみなさんのフォロアーシップがしっかりしていました。

「誰もがリーダーとなり、誰もがフォロアーとなる」—このような豊かな関係を作っていくことが、よりよい交流の場を数多く創っていくことにつながっていくのではないのでしょうか。これからも、田辺中学校で、次々と、素晴らしい交流の場が生まれてくることを願っています。

※全校集会での講話の内容に加筆・修正しています。